

# 江津商工会議所 地域経済動向調査報告（概要版）

## 令和2年度 第2四半期（7～9月）

（1）調査時点 2020年10月7日時点

（2）調査方法 郵送により実施 回答63件

（3）調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

※本調査より調査項目・様式を若干変更している。

### 1. 景況天気図

特に好調	好調	不变	不振	極めて不振
50≤DI	25≤DI<50	0≤DI<25	▲25≤DI<0	DI<▲25

DIとは…（増加・好転・過剰の企業割合）－（減少・悪化・不足の企業割合）

前年同期比	全業種	製造	建設	運送	卸・小売	飲食・サービス
売上高						
	▲48	▲47	▲19	▲50	▲67	▲63
資金繰り						
	▲13	▲36	7	▲40	▲11	0
業況						
	▲40	▲67	▲13	▲50	▲39	▲38
採算 (経常利益)						
	▲45	▲60	▲27	▲50	▲44	▲50
雇用(今期水準)	▲30	0	▲44	▲83	▲28	▲25
在庫(今期水準)	4	27			▲28	

### 2. まとめ

2020年7～9月は、前年同期（2019年7～9月）と比較し新型コロナウイルス感染症の影響で、全業種で売上高が減少し、業況・採算（経常利益）が悪化したという回答となった。しかし全業種で前期（2020年4～6月）と比較すると、売上高▲63⇒▲48、資金繰り▲48⇒▲13、業況▲57⇒▲40、採算（経常利益）▲61⇒45とマイナス幅が縮小し、少しずつではあるが持ち直しの兆しがみられる。

資金繰りに関して、各事業所で国の持続化給付金や家賃支援給付金、江津市の中小企業等持続化応援金を受け取り、日本政策金融公庫や民間金融機関のコロナ特別貸付を利用され好転した傾向がみられる。

依然として経営上の課題で「需要の停滞」が一番の問題点となっており、今後実施される景気回復の施策の効果が期待される。